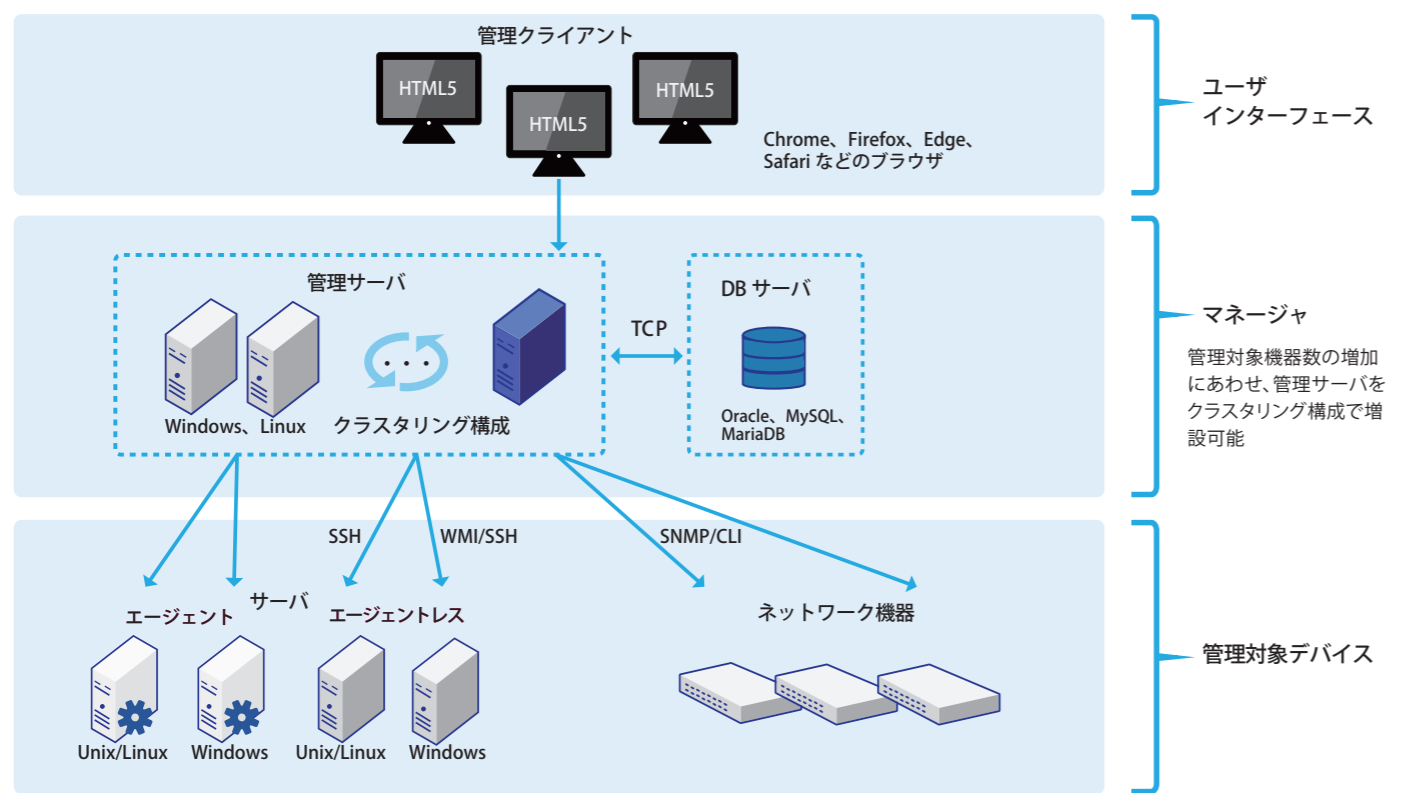


システム構成



※サーバの場合、エージェント方式とエージェントレス方式から選択 (併用も可能)
 ※ネットワーク機器にはエージェントは不要

動作条件



管理サーバ

- CPU : 2.0GHz 4 Core 以上
- メモリ : 8 GB 以上
- ディスク : 300GB 以上
- 必須プログラム : Java 7以上
- Windows版、Linux版



DBサーバ

- CPU : 2.0GHz 4 Core 以上
- メモリ : 16 GB 以上
- ディスク : 300GB 以上
- Oracle, Tiberio, MySQL, MariaDB に 対応



管理クライアント(Web Client)

- ウェブブラウザ
- Chrome (推奨)、Edge (推奨)、Firefox、Safari など 様々なブラウザをサポート。
- ※ Internet Explorerには対応していません



管理対象サーバ

- AIX : AIX 5.1 ~ 5.3, 6.1, 7.1
- SunOS : SunOS 5.6 ~ 5.11 (Sparc)、SunOS 5.8 ~ 5.11 (x86)
- HP-UX : 11.00, 11.11, 11.23, 11.31 (RISC/Itanium)
- Linux : Kernel 2.4以上の動作するx86/x64対応ディストリビューションおよびRaspberry Pi (ARM 32bit)
- Windows : Windows XP系、Windows 7系、10 Windows 2000 sp4以上、Windows Server 2003 sp2以上、Windows Server 2008、2012、2016、2019の各リリース (いずれもx86/x64のみ)



管理対象ネットワーク機器

SNMPおよび標準MIBにより構成情報が取得可能、かつSSHまたはTelnetによるコマンド投入が可能なルータ、ネットワークスイッチ、その他各種ネットワーク機器

- ✓ 一般的な運用状況で管理対象サーバ100台を基準に算出した仕様です。
- ✓ 50ノード以下の場合、管理サーバとDBサーバの同居が可能
CPU:2GHz 4 Core以上、メモリ:16GB以上 HDD :100GB以上

仕様等につきましては出荷版の製品では予告なく変更される可能性があります。

【お問い合わせ】

POLESTAR Automation 日本総代理店

株式会社ワイドテック [プロダクト事業部 POLESTAR営業担当]

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-2 イトーピア岩本町二丁目ビル 4F

TEL: 03-5829-4178 (営業直通) E-mail: polestar@widetec.com https://polestar.widetec.com/

[開発元] Nkia Corporation

最新版の特徴は
こちらから



PA201001.1500AK

ITインフラ運用自動化ソリューション



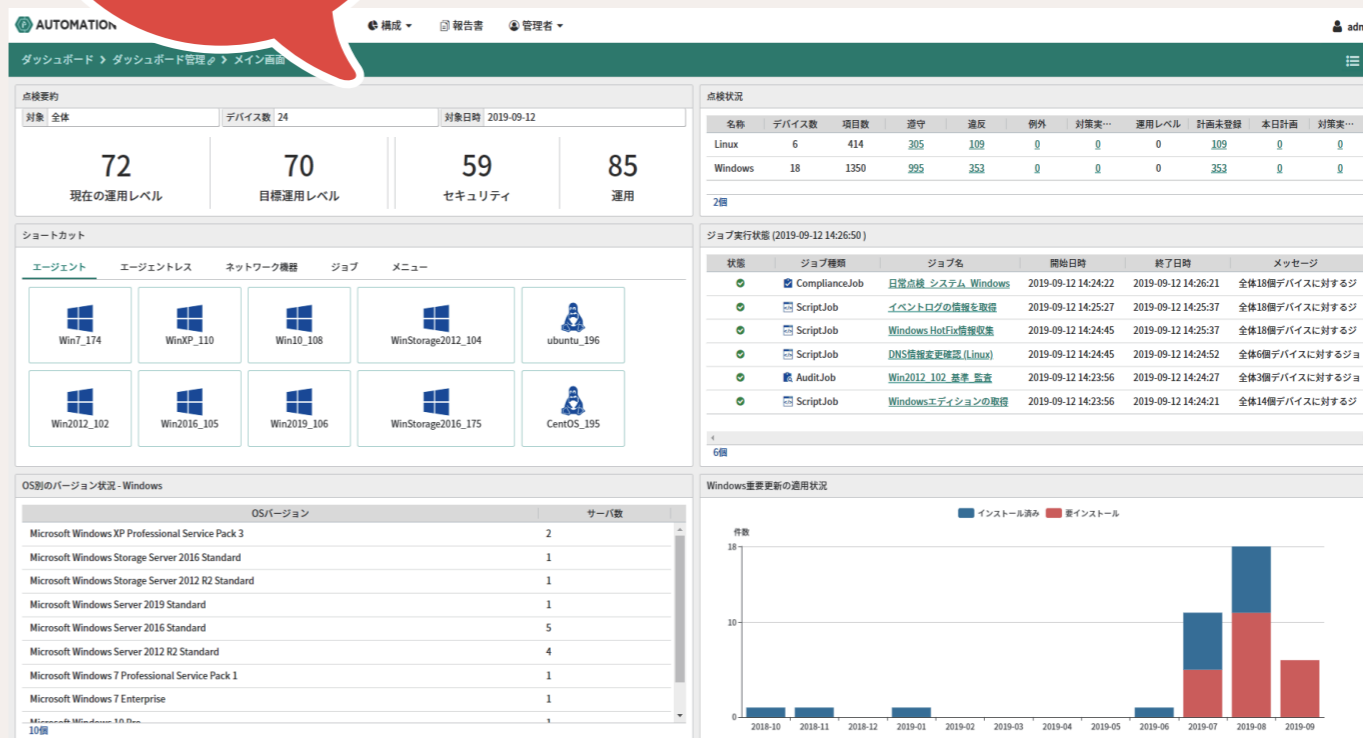
POLESTAR AUTOMATION

人がやるより、早くて正確

わかりやすいUIでサーバ、ネットワーク機器の構成管理を自動化
 構成情報収集、点検、ジョブ実行 (パッチ適用、設定変更、差分検出) から報告書作成まで



の時間短縮効果



定期・定型作業の自動化 標準化と効率化、作業品質改善を推進

コンセプト

オールインワンITインフラ運用自動化ソリューション



- サーバやNW機器の構成情報（OSやアプリ、各種設定）収集・表示
- システム（OS、HW）・脆弱性の点検
- 直接コマンド投入
- 自動化ジョブの作成と実行（点検、スクリプト、ファイル導入、監査など）
- レポート機能と各種テンプレート

運用業務の分析から生まれた、使いやすさ・導入しやすさ



- 毎朝チェック～障害予防につながる自動日次点検機能
- エージェントとエージェントレスの併用でさまざまなサーバへの導入を実現
- 他ツール（監視やITSM）とのAPI連携で自動化領域を拡大
- 運用管理作業のUIを最適化し、マウスだけでも可能な日常業務

特徴

優れた操作性

基本的な日常作業はマウスだけでも実行可能。わかりやすいユーザーインターフェースとグラフィカルな表示で構成情報や点検結果を確認



レディメイドの点検ポリシー・テンプレート

実際の運用業務におけるベストプラクティスを反映した点検ポリシー・テンプレート200種類以上*を用意。お客様独自の点検ポリシー追加も可能 *オプション



ジョブ作成による自動化

各種ジョブ（スクリプト実行、ファイル配布、差分検出）を作成し自動化。Shell、VBScript、Python など7種類のスクリプト言語に対応。500種類以上のサンプル・ジョブを含むライブラリ提供



差分検出が可能な監査ジョブ

標準またはスナップショットとの比較を即時/定期的に行い差分を把握。時系列での追加、削除、変更状況をビジュアルに確認可能



幅広いOSへの対応

オンプレ、クラウド、仮想上の各種サーバや、SNMPで接続でき標準MIBで構成情報が取得可能な各種ネットワーク機器を一括管理



多彩な報告書テンプレート

構成情報一覧やジョブ実行結果、日常点検結果などの報告書テンプレートを標準装備。定期的に報告書を作成し、メールで送付する機能を含む



効果

内容	導入前	導入後	時短効果
Windows導入済みソフトウェア一覧の検索	197時間	4時間	98%
AIX Bug修正パッチ適用対象サーバの調査および情報の突き合わせ	17時間	4時間	75%
Crontab登録スクリプトのエラーチェック	57時間	4時間	75%
サーバ全アカウントのパスワード一括変更	7.4時間	0.4時間	95%
サーバ構成管理基本情報の突き合わせ	199時間	0.2時間	99%

✓ 上記は、POLESTAR Automationを導入したお客様にて実際に測定した結果（サーバ3,000台規模）。

POLESTAR Automation導入前の作業時間は、システム運用者の休憩時間を含まない実作業時間であり、導入後の作業時間のほとんどは、POLESTAR Automationに作業指示してから作業が完了するまでの待ち時間です。

出典：Nkia

適用事例

■ 予防自動化

サーバやネットワーク機器の構成情報を毎日収集。点検ポリシーに照らし合わせて順守と違反で報告。早期に対策を実施し障害やセキュリティ問題の発生を未然に防ぐ

- 構成情報の日次収集
- OS、ハードウェアの健全性点検、OS毎の脆弱性点検
- スナップショット、標準機との差分チェック

■ 作業自動化

手間のかかる導入や設定変更作業をジョブにより実行をスケジュール化

- ミドルウェアやアプリケーションの導入
- パッチ適用やOSアップデート
- 設定・ポリシー変更
- ネットワーク機器のACL変更、OS更新 など

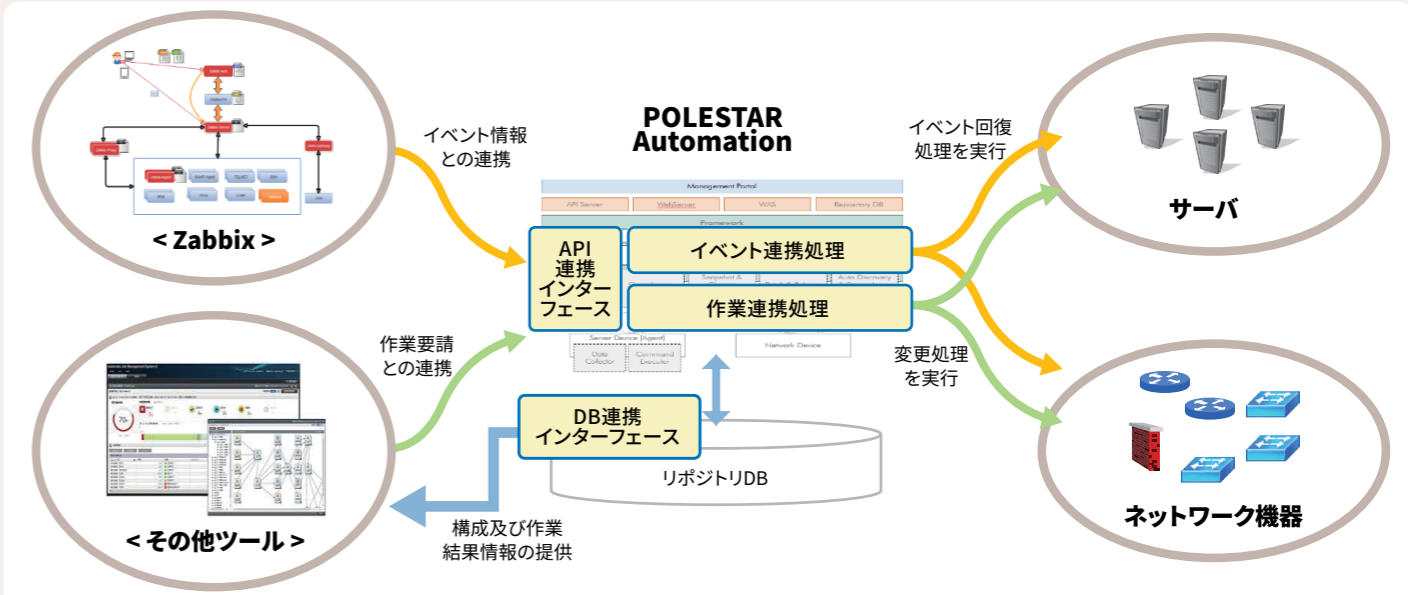
■ 障害対応自動化 API連携

障害発生パターンに合わせたジョブを実行し、情報収集、分析、解決を支援。監視ツールとの連携で自動化領域を拡大

- 障害情報（ログや設定情報）収集
- 設定変更～再起動 ※障害の発見、原因分析～復旧までの一連のフローの一部を自動化

API連携

Zabbix®をはじめ、外部のツールやアプリケーションと、REST APIを通じて連携が可能。障害対応や情報収集、インシデント管理など、自動化の幅を拡大



※ZabbixはラトビアZabbix LLCの登録商標です。